

機能・特長

一般騒音計測 --- 瞬時値 (例: LAF)、演算値 (例: LAeq 平均値、LAFmax 最大値、LAE 暴露値、LCpeak ピーク値、等)	
周波数重み付け特性 (A,C,Z)、時間重み付け特性 (F,S)	時間重み付け特性 (F/S/1/10 ms) と周波数重み付け特性 (A/C/Z) 4角同時演算が可能
時間重み付け特性 (さらに、10 ms)	
広帯域 (~ 20 kHz)	広帯域 (~ 20 kHz)
リニアリティレンジ 100 dB	リニアリティレンジ 110 dB
レベルトレンド表示 (※5)	レベルトレンド表示 (瞬時データ 4本 or 演算データ 4本)
	1/1 オクターブ分析 & フィルタ機能 (※6)
	1/3 オクターブ分析 & フィルタ機能 LA-0702 (※6)
	FFT 分析機能 LA-0703 (※7)
	音質評価機能 (定常音) LA-0708A (※8)
	レベルシミュレータ機能 LA-0707 (※11)
マイク延長ケーブル (AG-2100) 100 m / (最長 300 mまで延長可能)	マイク延長ケーブル (AG-3400) / (最長 100 mまで延長可能)
外部電源動作 (※10)	
コンパレータ出力 (レベル判定機能) LA-0141 (※9)	
レベル (トリガ) スタート、外部スタート機能	
メモリー (マニュアルコピー)	
短時間メモリー 本体内部保存	長時間メモリー SDメモリー保存
演算値連続測定: オートメモリー (※2) 標準装備、データロギング (LPLコード) 機能 (※3)	
	サウンドレコーディング機能 LA-0704 (※4)
	SDカード データ保存 (CSV、WAV ※4)
USB パソコン接続・データ保存	USB 電源供給 (バスパワー)、パソコン接続
RS-232C パソコン接続、プリンタ接続	RS-232C パソコン接続
	画面撮りキャプチャ機能

黒文字: 標準機能
白文字: オプション機能

用途

- 装置・製品の騒音
- 道路交通 & 環境騒音 (Leq の24時間連続測定)
- 工場内作業環境 (10 分間の Leq), 工場敷地境界 (ISO14000)
- 変動騒音 等価騒音 Leq, 時間率騒音 LN, 単発騒音暴露 LE
- 一般計測 (瞬時値、最大値 max)

黒文字: 標準機能
白文字: オプション機能

航空騒音、船内騒音コード測定

航空騒音、船内騒音コード測定

周波数分析 (1/1オクターブ、1/3オクターブ分析)

室内暗騒音 (エアコンなど) 測定 (NC値 測定)

音対策用 音源探査 (録音 ※4)

騒音計

クラス

型名



LA-1411

クラス2



LA-1441A

クラス2



LA-4441A

クラス1



LA-7200

クラス2



LA-7500

クラス1

- ※1. マニュアルメモリ:
STORE キーを押した時のデータをメモリーします
- ※2. オートメモリ:
測定時間、と合計計測時間をあらかじめ設定しておく、測定終了毎にデータを保存します。次の測定は待ち時間なくスタートします
- ※3. データロギング機能 (標準機能)
従来、レベルレコーダに出力する瞬時値を SD/SDHC カードに CSV 形式でデータの保存ができます。
- ※4. LA-0704 サウンドレコーディング機能(オプション機能 LA-0704)
WAV形式仕様:64 kHz サンプリング / 16 bit or 24 bit
バンドパスフィルタを通した音の収録
1/1 オクターブバンドフィルタ(標準機能)、もしくは 1/3 オクターブバンドフィルタ(オプションLA-0702)モードで可能です。
- ※5. LA-1441A/4441A はオートメモリしたデータのトレンド表示・データの読取りが可能です。
(LA-1411は、リアルタイム・データのトレンド表示のみが可能)
- ※6. 1/1 リアルタイムオクターブ分析機能 (標準機能)
1/1オクターブ分析グラフ(RTAモード)NC値算出(Lz)、1/1オクターブバンドフィルタ(Filterモード)
1/3 リアルタイムオクターブ分析機能(オプションLA-0702) 1/3オクターブ分析グラフ(RTAモード)、1/3オクターブバンドフィルタ(Filterモード)
異音探查機能
ヘッドホンをつなげ、1/1 オクターブバンドフィルタ、もしくは 1/3 オクターブバンドフィルタの機能で特定のオクターブバンドの音を聞くことができ、本体を向けることで音源の位置を探るのに有効です。
- ※7. FFT分析機能(オプション機能 LA-0703)
狭帯域の周波数分析が可能。単発音もトリガをかけることで周波数分析が可能となります。
- ※8. 音質評価機能 (オプション機能 LA-0708A) LA-7200はクラス2のため非対応
騒音レベルだけでなくの評価では、聴感と異なる場合があります。定常音であれば、ラウドネス(大きさ)、シャープネス(甲高さ)、コンフォートインデックス:CI(不快さ)の値を演算することができます。音質評価値で聴感と相関がとれる例も多くみられます。
- ※9. コンパレータ機能 (オプション機能 LA-0141)
音のレベルを設定することで、製品の合否判定が可能です。製品の生産ラインにおいては他の装置とのシステムアップも考慮し、出力信号の保持時間や遅延時間の設定ができます。
- ※10. 外部電源動作機能 (標準機能)
装置の組み込み機を製作される際に、ACアダプタを使用し外部電源でON/OFFを行う場合に有効です。(電池を入れずに使用する)
- ※11. レベルシミュレータ機能 (オプション機能 LA-0707)
オクターブバンド(11バンド)で各レベルを増減させ、実音を可変させ仮想音を聞くことができます。さらに、仮想の音のオーバーオールも算出することが可能です。